

2. スポーツに関する団体等意識調査

(1) 調査の概要

◆調査の目的

第2期神栖市スポーツ振興基本計画（後期計画）を策定するにあたり、スポーツ団体等に日ごろの活動状況や本市のスポーツ振興に対する意見、要望等を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的にアンケート調査を実施しました。

◆調査対象、方法等

調査地域	市内全域
調査対象者	市内にあるスポーツ団体等
調査方法	Web フォーマットによる配布・回収
調査期間	令和6年10月15日～令和6年11月15日

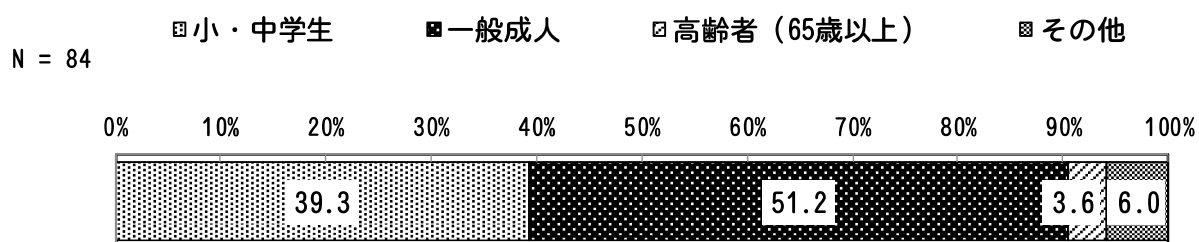
◆回収状況

回収数	84 票
-----	------

(2) 主な調査結果

①会員の構成

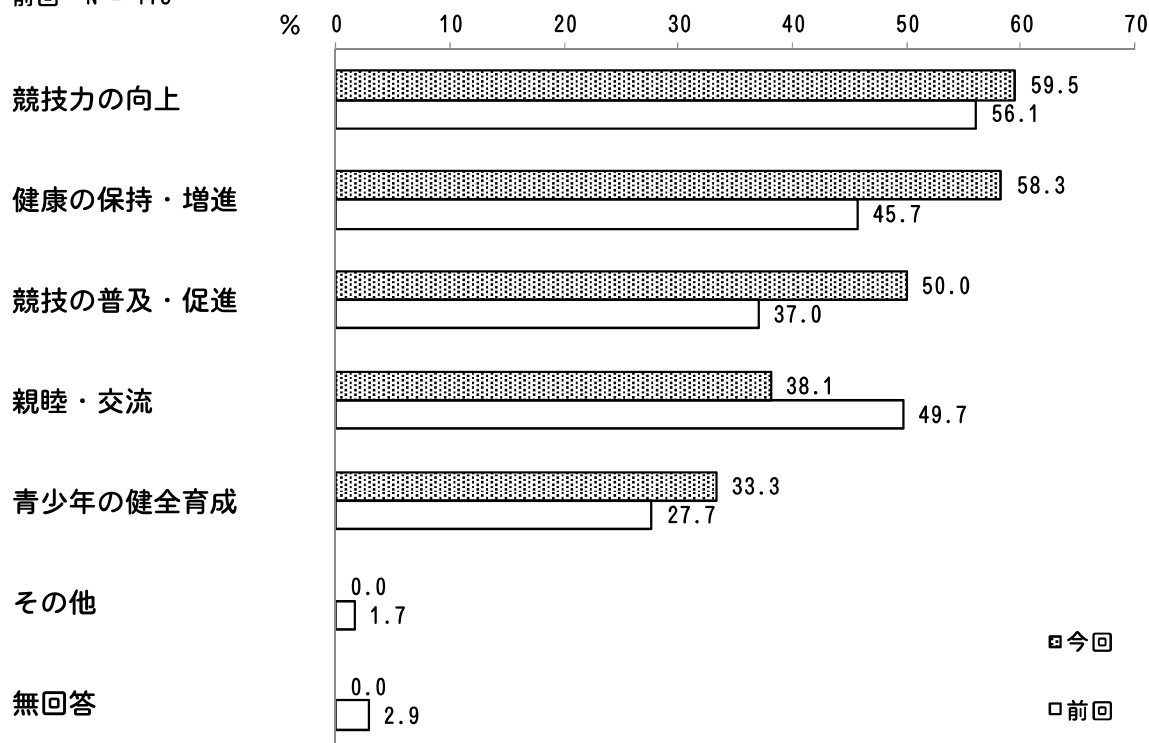
会員の構成については、「一般成人」が51.2%と最も多く、次いで「小・中学生」が39.3%、「高齢者(65歳以上)」が3.6%、「その他」が6.0%の順となっています。「その他」には、“中学生と一般成人”等の世代が混合した団体があります。



②活動の目的

活動の目的については、「競技力の向上」が59.5%と最も多く、次いで「健康の保持・増進」が58.3%、「競技の普及・推進」が50.0%、「親睦・交流」が38.1%、「青少年の健全育成」が33.3%の順となっています。

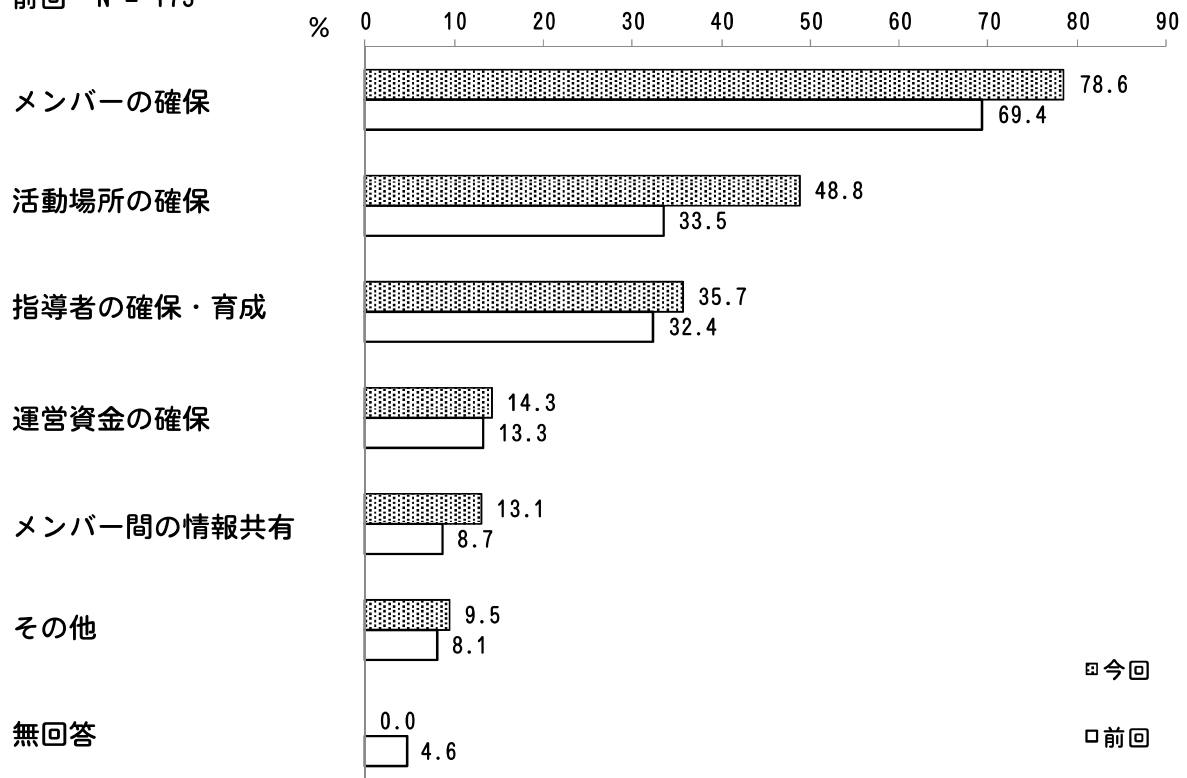
今回 N = 84
前回 N = 173



③運営上の課題

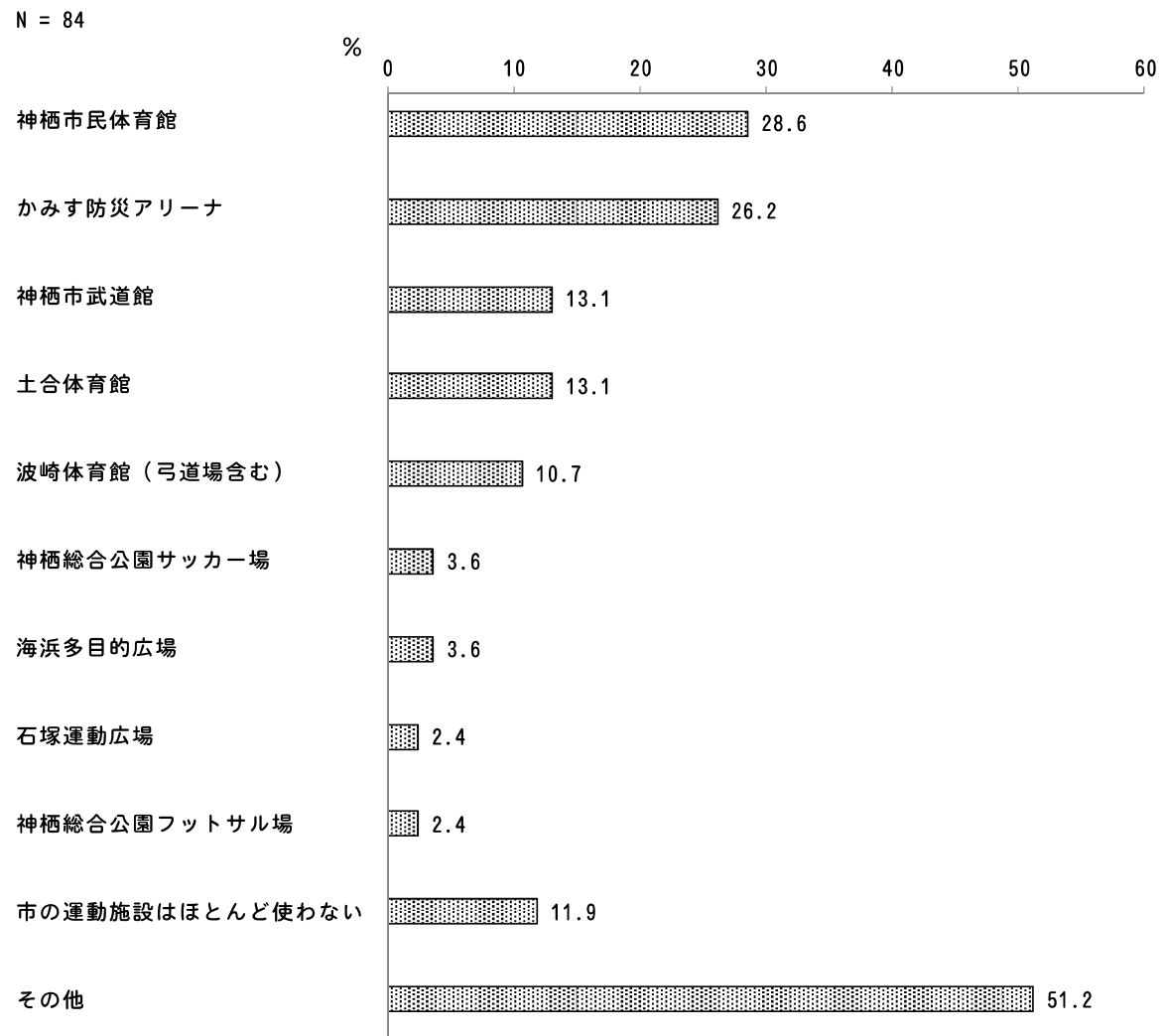
運営上の課題については、「メンバーの確保」が78.6%と最も多く、次いで、「活動場所の確保」が48.8%、「指導者の確保・育成」が35.7%、「運営資金の確保」が14.3%、「メンバー間の情報共有」が13.1%の順となっています。

今回 N = 84
前回 N = 173



④利用している本市のスポーツ施設

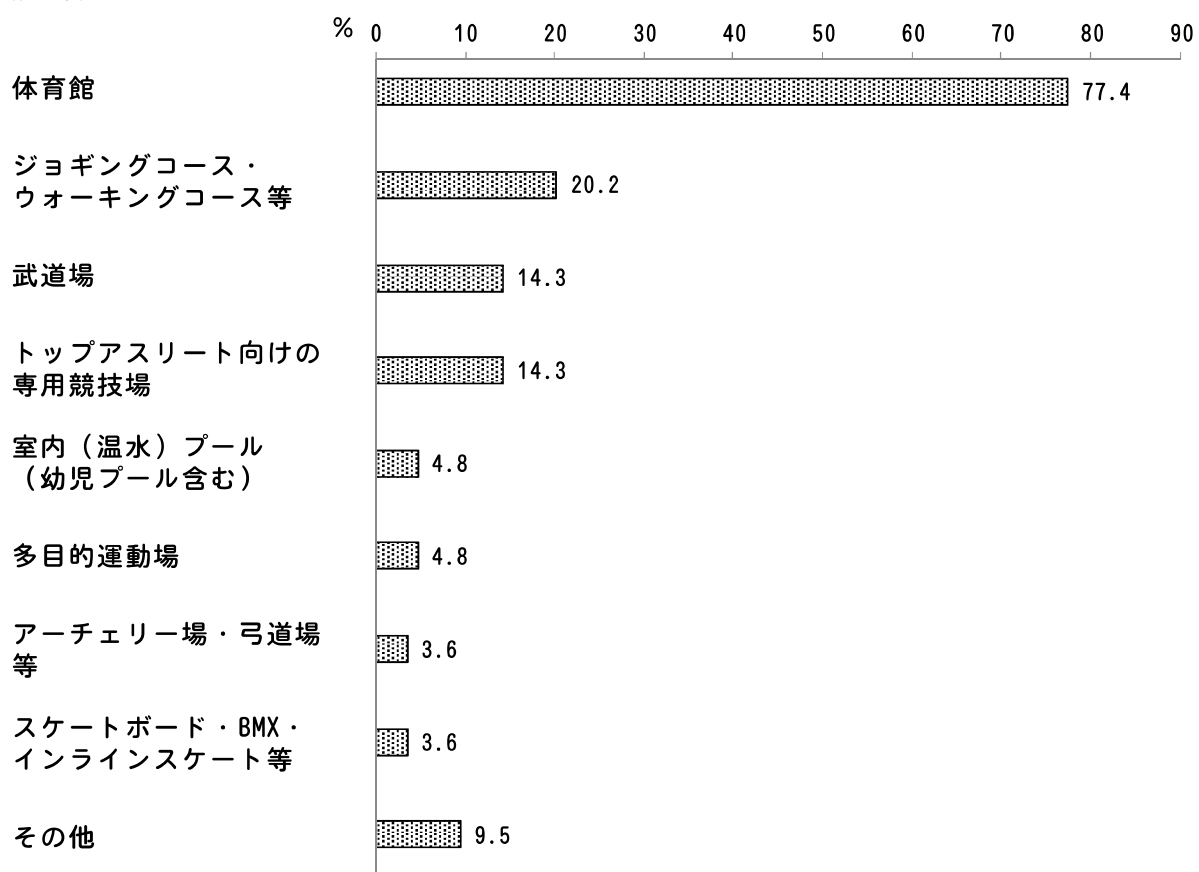
団体・教室活動としてよく利用する本市のスポーツ施設については、「神栖市体育館」が28.6%と最も多く、次いで「かみす防災アリーナ」が26.2%、「神栖市武道館」、「土合体育館」がともに13.1%、「波崎体育館(弓道場含む)」が10.7%と続いています。



⑤今後整備・充実が必要な市スポーツ施設

今後整備・充実が必要な市スポーツ施設については、「体育館」が 77.4%と最も多く、次いで「ジョギングコース・ウォーキングコース等」が 20.2%、「武道場」、「トップアスリート向けの専用競技場」がともに 14.3%、「室内（温水）プール（幼児プール含む）」、「多目的運動場」がともに 4.8%と続いています。

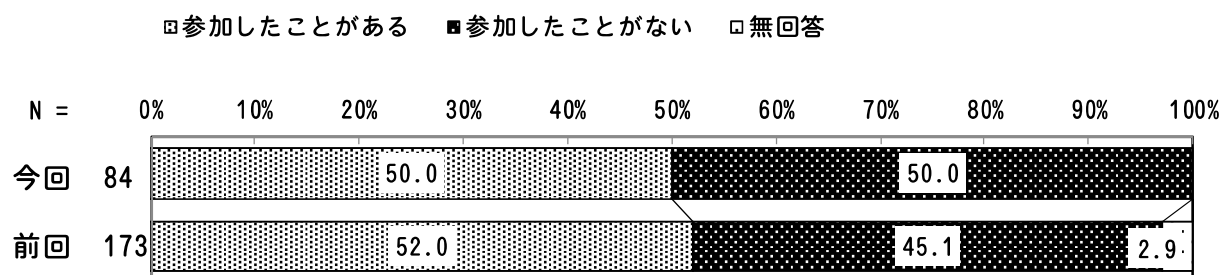
N = 84



⑥本市のスポーツイベントへの参加経験

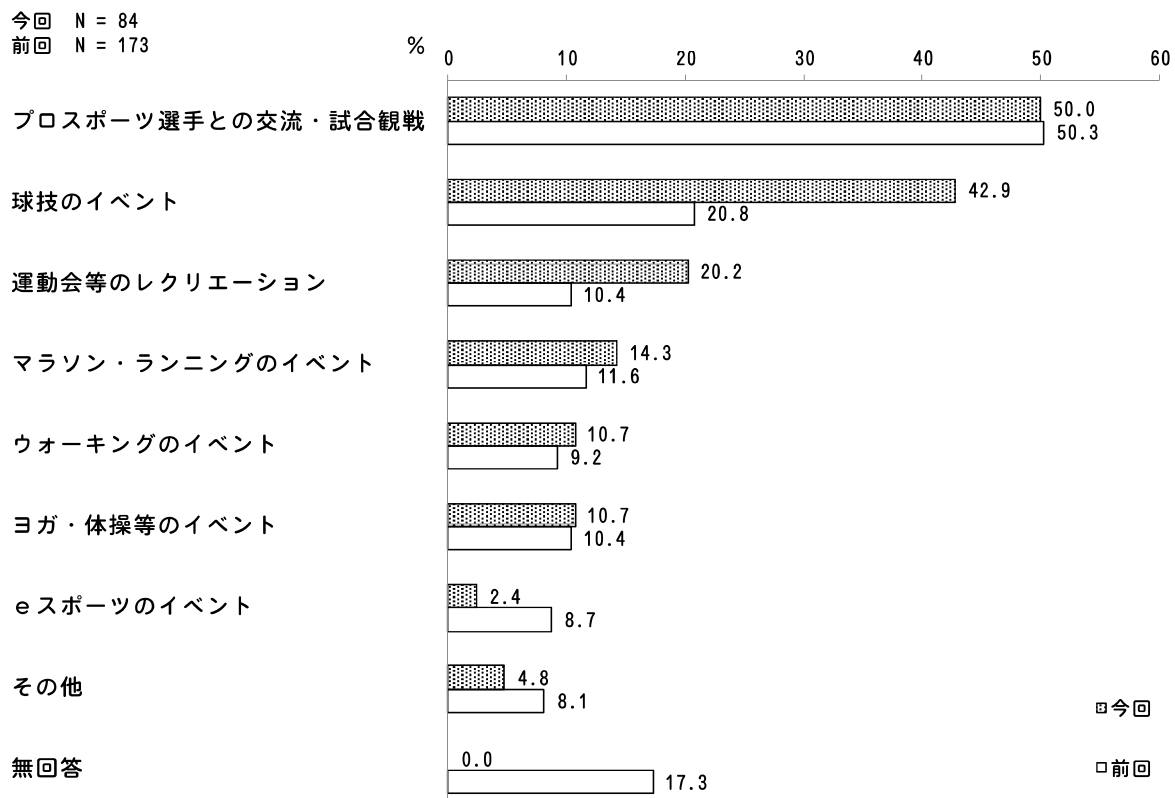
本市のスポーツイベントへの参加経験については、「参加したことがある」が50.0%、「参加したことがない」が50.0%となっています。

前回に比べて、「参加したことがある」が2.0ポイント減少し、「参加したことがない」が4.9ポイント増加しています。



⑦今後、参加してみたいイベント

今後、参加してみたいスポーツイベントについては、「プロスポーツ選手との交流・試合観戦」が50.0%と最も多く、次いで「球技のイベント」が42.9%、「運動会等のレクリエーション」が20.2%、「マラソン・ランニングのイベント」が14.3%、「ウォーキングのイベント」「ヨガ・体操等のイベント」がともに10.7%、「eスポーツのイベント」が2.4%の順となっています。



⑧今後本市として取り組むべきこと

今後本市として取り組むべきことについては、「スポーツ団体の活動に対する支援」が48.8%と最も多く、次いで「学校体育施設の開放」が42.9%、「中学校の運動部活動の充実」が41.7%、「子どものスポーツ活動の推進」が39.3%、「健康・体力づくりの推進」が33.3%と続いています。

